

様式第3号（第9条関係）

会議録

会議名	令和5年度第1回嵐山町男女共同参画審議会							
開催日時	令和5年11月21日(火)				14時00分			
					15時15分			
開催場所	嵐山町役場 302・303会議室							
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 事務局紹介 4 議題 (1) 会議録署名人の任命について (2) 第4次嵐山町男女共同参画プランの検証について (3) その他 5 閉会							
公開・非公開の別	公開		傍聴者数		0人			
委員出欠状況	委員	飯嶋 紘子	欠席	委員	引間 紀江	出席		
	委員	池田 有梨	欠席	委員	村田 弘子	出席		
	委員	内田 浩康	出席	委員	吉野 孝規	出席		
	委員	日下部敦子	欠席	委員				
	委員	須永 圭一	出席	委員				
	委員	中静 晴美	出席	委員				
	委員	番場 順子	出席	委員				
その他出席者								
事務局	根岸副課長			栗原主任				

次 第	顛末（要点筆記）
1 開 会	地域支援課根岸副課長
2 あいさつ	須永会長よりあいさつ
3 事務局紹介	事務局より自己紹介を行った
4 議 題 (1) 会議録の署名 人の任命について	<ul style="list-style-type: none"> 事務局より、会議録署名委員については、名簿順で引間紀江委員、村田弘子委員にお願いしたい旨を説明し、了承された。
(2) 第4次嵐山町 男女共同参画プランの検証について	<ul style="list-style-type: none"> 事務局より、第4次嵐山町男女共同参画プランについて基本目標ごとに主な令和4年度の取組み状況・指標実績値について説明した。 <p>○基本目標Ⅰ：あらゆる人権・多様な生き方を尊重できる意識づくり (村田委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「らんざんF1会議～語ろう！女性の住みたいまち～」はとても良い研修であったが、その場で出た意見は政策等で生かされたのか。意見が反映される等の結果がみえることで参加者が増えるのでは。 (事務局) 町民の声や要望は情報共有し、各課で回答を行っている。研修内で出た意見についても同じように情報共有し、まちづくりの参考としたい。 (内田委員) 「研修会等を通じた学習機会の提供」の「人権感覚育成プログラムの体験～ボッチャをしながら人権を学ぼう～」についてボッチャで人権を学ぶとは。 (事務局) 人権について講義をうけた後、実際にボッチャを行った。ボッチャはパラリンピックで取り入れられている競技であるため、人権感覚の育成に活用したと考える。 (引間委員) パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度について、自治体間連携等の町の展開は 男性職員の配偶者出産のための休暇取得率・育児のための休暇取得率が0%だが、対象者がいなかったのか。 (事務局) すでに比企管内では自治体間連携を行っている。また、埼玉県内全域での自治体間連携が川越主導で進んでいる。 対象者が1名いたが、出向していたため休暇を取り難かったとのこと。町として、今後は出向先へ働きかけが必要であると考えている。 (須永会長) 男性職員の配偶者出産のための休暇・育児のための休暇ではなく、有給休暇を育児を目的として取得した職員はいるのか。給料が減る等、諸処の事情により有給休暇を選んだ職員の数値があれば、今後の参考になるのでは。 (事務局)

- ・有給休暇の利用目的のデータはないが、育児を意図とした有給休暇を取得した職員は存在する可能性がある。
(中静委員)
- ・男性職員の配偶者出産のための休暇2日・育児のための休暇5日ではなく、育児休業についての最長期間は。
(事務局)
- ・男性職員の配偶者出産のための休暇2日・育児のための休暇5日は出産直前直後の休暇であり、その後育児休業を数か月取得した職員は把握している。
(村田委員)
- ・施策・事業が「育児休業・介護休業制度等の活用促進」であるので、休暇ではなく休業の取得率を指標実績として記載することが正当ではないか。
(事務局)
- ・検討課題とする。

○基本目標Ⅱ：誰もがともに活躍できる環境づくり

(引間委員)

- ・審議会等における女性委員の割合・管理職に占める女性職員の割合の実績値は目標の達成に向けて順調に進んでいる。全体での平均値だけでなく、部署や分野による偏り解消を目指すことが必要。

(吉野委員)

- ・商工会青年部で東昌保育園にてアンケートをとった結果、公園の除草要望が多かった。除草の状況は。
- ・町内の公園マップがほしい。

(事務局)

- ・シルバー人材センターに委託しているが、高齢化・人材不足等により厳しい状況にある。担当課職員が除草作業を行っている時期もある。
- ・公園マップは存在しないと思う（※事務局の誤りで、令和5年4月に公園案内を作成・ホームページ公表済み）

(村田委員)

- ・嵐丸ひろばの利用組數目標値が800組のところ、令和4年度実績値は2351組と素晴らしい数値だが状況は。

(事務局)

- ・目標値の設定時はコロナ禍で閉館・人数制限等の状況であった。令和4年度は事前予約制ではあるものの、目標値を達成できたようだ。子育て中の意見吸い上げや、親同士の交流の場となっている。

(引間委員)

- ・状況が変わったことにより目標値の設定も単純な利用組数ではなく、定員充足率等も考えうる。

(事務局)

- ・わかりやすい指標を検討する。

(内田委員)

- ・公園の除草作業は駅西公園とフィットネス21パークを重点的に行っているとのことだが、駅東のロータリーも町の顔なので除草作業

	<p>を行ってほしい。 (村田委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> 公園の除草作業はシルバー人材センターや役場職員では限界があるので、地域で除草作業等をする仕組みが必要なのでは。地域のイベントとして除草を行う・子供が除草をするとご褒美がある等、企画できると良いのでは。また、除草作業が厳しい状況にあり、地域で協力してほしい旨を広く周知することも必要だと考える。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の除草や環境美化等の活動を行うグループである「嵐山町まもり隊」の推進にも力を入れていく。 <p>○基本目標III：誰もがいきいきと暮らせる社会づくり (引間委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「各種検（健）診の推進」の特定検診受診率実績値について、令和4年度は令和2年度より3%上昇している。3%上昇させるためにかけたコストの検証が、目標値に到達するために必要なデータとなる。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度での3%上昇は自然増である。自然増では目標値60%は厳しい数値ではある。 <p>(村田委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定検診の周知で葉書や電話をもらった。周知の費用対効果や受診しない個々の事情を考えると、数値の目標だけ追うのはいかがなものか <p>(須永会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定検診以外の検診受診者を、特定検診の受診率の分母から排除可能であれば、実践的な数値になるのではないか。 <p>(中静委員)</p> <p>○「高齢者の見守り・支援の充実」について、配食サービス他5事業とあるが、5事業の内容は何か。 (事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> 後日回答する。（※緊急通報システム事業・徘徊高齢者位置情報探索サービス（G P S端末の貸与）・徘徊高齢者見守りシール交付事業・家族介護慰労金支給事業・救急医療情報キット配布事業） <p>○基本目標IV：男女共同参画を進めるまちづくり 特になし</p>
(3) そ の 他	<p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員の任期が令和6年3月31日までだが、次期も継続いただきたい。 委員報酬の支払い日について
6 閉 会	番場会長代理
上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。	

令和 5 年 12 月 21 日 署名委員 村田 弘子

令和 5 年 12 月 20 日 署名委員 引間 紀江